

マテリアルライフ学会

「第13回⁺ケミルミネッセンス研究会」のご案内

ケミルミネッセンス研究会事務局

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 今年の3月に延期させていただいた研究会を下記の通り開催することとなりました。
 新たな発表を2件追加し第13回プラスとしてWebにて行います。
 是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

- 開催日時：2021年1月14日（木）10：00～
Web開催 ZOOM使用
- 申し込み方法：マテリアルライフ学会ホームページよりお申し込み、お振込みください。
<http://materials-life.org/study-group/chemical/>
- 参加費用：マテリアルライフ学会員：5,000円 一般：8,000円

Time	内容
10:00～10:10	開会挨拶
10:10～10:55 (講演)	先端放射光 SPring-8 を用いた軟X線分光による化学状態分析 原田 慈久 (東京大学 物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター)
10:55～11:30 (講演)	触媒的酸化反応の化学発光イメージング 谷池 俊明 (北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科)
12:30～12:55 (発表)	化学発光減衰過程の解析によるポリオレフィンの光酸化速度の評価 細田 覚 (京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科)
12:55～13:20 (発表)	CLによる担持銅触媒上でのCO酸化反応の反応機構解析 加藤 悟 (㈱豊田中央研究所 量子ビーム解析研究室)
13:20～13:45 (発表)	ジエン系ゴムにおける酸化防止剤の結合構造解析と酸化防止能力の評価 西原 智史 (日本ゼオン(株) 総合開発センター 基盤技術研究所 分析チーム)
13:40～14:10 (発表)	種々酸化防止剤を配合したポリプロピレンの酸化誘導時間の温度依存性評価 三浦 真紀子 (矢崎総業(株) 技術研究所 解析技術センター)
14:20～14:45 (発表)	ケミルミネッセンスによるPA66基布の酸化劣化進行の同定 福田 猛 (本田技研工業(株) 四輪事業本部 ものづくりセンター HM 4MOC MD2)
14:45～15:10 (発表)	酸化誘導時間に及ぼす結晶性の影響 堀江 由美 (JFE テクノリサーチ(株) マルチマテリアル評価センター)
15:10～15:35 (発表)	微弱発光(バイオフィトン)を用いた紫外線による肌ダメージの評価 我部 有 (花王(株) 生物科学研究所)
15:35～16:00 (発表)	化学発光による水産物の酸化評価検討 遠藤 恭範 (高知県立紙産業技術センター 素材開発課)
16:10～16:35 (発表)	ポリシラン添加ポリエチレンの光および熱劣化挙動に関する研究 鈴木 秀哉 (滋賀県立大学大学院 工学研究科 材料科学専攻 2019年度卒)
16:35～17:00 (発表)	残存OH基の酸化発光強度測定に基づく酢酸セルロースの経年劣化評価手法の提案 ○山本 大輔 (㈱足柄製作所 保存科学技術部)、瀬岡 良雄 (YSPS 研究所)
17:00～17:25 (発表)	ケミルミネッセンスによる塗膜中の光安定剤量の評価 末次 晴美 (大日本塗料(株) 研究部 研究第一グループ)
17:25～17:30	閉会挨拶

※ZOOMへの参加方法などは別途、お申込みいただいた方にご案内致します。

※問い合わせ：東北電子産業(株) 東京支店 鮫島良太 まで sameshima@tei-c.com

TEL：044-411-1263